

御嶽山現地確認登山に係る報告書

御嶽山火山防災協議会

王滝村では、木曽町、王滝村、長野県で作成した「御嶽山防災力強化計画」に沿って王滝口登山道(王滝頂上～剣ヶ峰、黒沢十字路)の規制緩和に向けた安全対策を実施してきました。この安全対策の整備状況について、別添チェックリストを用いて目視等により現地確認を行いましたので報告します。

1 実施日時

令和5年7月18日(火) 午前10時～正午

2 天候

晴れ、ほぼ無風

3 参加機関(御嶽山火山防災協議会幹事会構成機関)

長野県庁(危機管理防災課)、木曽地域振興局(総務管理環・境課課、商工観光課)、木曽町、王滝村、長野県警察本部、木曽警察署、長野地方气象台、岐阜県庁(防災課)、飛騨県事務所、高山土木事務所、高山市、下呂市、岐阜県警察本部、高山警察署、岐阜地方气象台(参加者33名)

4 行程

王滝頂上避難施設集合(午前10時)→八丁だるみ→剣ヶ峰→黒沢十字路→二ノ池トラバース→王滝頂上避難施設解散(正午)

5 確認項目

別添チェックリストのとおり

6 確認結果概要


御嶽山防災力強化計画に沿った安全対策が概ね良好に実施されていることを現地で確認しました。ただし、看板(標識)の設置位置及び王滝村防災行政無線の音量については、参加機関がコメントを付しているとおりの改善の余地があると思います。

7 確認項目別整備状況

(1) 王滝頂上～まごころの塔における登山ルートへの注意喚起看板の設置状況

項目	確認結果
設置位置	御嶽神社頂上奥社から剣ヶ峰方向の登山道に入ってすぐのあたり
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【日本語表記】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【英語表記】</p>  </div> </div>

(2) 王滝頂上出口案内看板の設置状況

項目	確認結果
設置位置	「王滝頂上～まごころの塔における登山ルートへの注意喚起看板」と並置
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

(3) 携帯電話不感地帯の注意喚起看板の設置状況

項目	確認結果
設置位置	御嶽神社頂上奥社から剣ヶ峰方向の登山道に入ってすぐのあたりに1箇所(「王滝頂上～まごころの塔における登山ルートの注意喚起看板」及び「王滝頂上出口案内看板」と並置)及びその登山道を130m程進んだ先に1箇所
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【王滝頂上側】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【まごころの塔側】</p>  </div> </div>

(4) まごころの塔近くにあるシェルターの設置状況

項目	確認結果
仕様	鋼製、かまぼこ型の形状、収容人数30人
整備状況	<div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 10px;">     </div>

(5) ニノ池トラバース分岐地点における標識の設置状況

項目	確認結果
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	


(6) 直登ルート中間地点における標識の設置状況

項目	確認結果
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【くだり】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【くだり】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>【のぼり】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【のぼり】</p>  </div> </div>

(7) 大岩の近くにあるシェルターの設置状況

項目	確認結果
仕様	鋼製、かまぼこ型の形状、収容人数30人
整備状況	 

(8) 直登ルート終点における標識の設置状況

項目	確認結果
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【くだり】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【のぼり】</p> <p>なし</p> </div> </div>

(9) 直登ルート終点における防災無線の音声状況

項目	確認結果
発報箇所	木曾町は剣ヶ峰頂上下のスピーカーから音声を発した 王滝村は王滝頂上避難施設のスピーカーから音声を発した
音声状況	木曾町及び王滝村の音声を聞き取ることができた。

(10) まごころの塔～直登ルート終点における登山道(ロープ含む)の整備状況

項目	確認結果
整備状況	

※登山道の道幅 1.8m程、両側にロープあり

(11) 黒沢十字路入口付近における標識の設置状況

項目	確認結果
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	

(12) ニノ池トラバースの黒沢十字路側にある沢における防災無線の音声状況

項目	確認結果
発報箇所	木曾町は剣ヶ峰頂上下のスピーカーから音声を発した 王滝村は王滝頂上避難施設のスピーカーから音声を発した
音声状況	木曾町の音声は聞き取ることができた。 王滝村の音声は聞き取りづらかった。


(13) ニノ池トラバース中間地点における標識の設置状況

項目	確認結果
仕様	アクリル製、縦65cm、横30cm
整備状況	<p>【黒沢十字路側から見た標識】 【まごころの塔側から見た標識】</p> 

(14) ニノ池トラバースのまごころの塔側にある沢におけるの防災無線の音声状況

項目	確認結果
発報箇所	木曽町は剣ヶ峰頂上下のスピーカーから音声を発した 王滝村は王滝頂上避難施設のスピーカーから音声を発した
音声状況	木曽町の音声は聞き取ることができた。 王滝村の音声は聞き取りづらかった。

(15) 黒沢十字路～まごころの塔における登山道(ロープ含む)の整備状況

項目	確認結果
整備状況	<p>【黒沢十字路側登山道】 【まごころの塔側登山道】</p> 

※登山道の道幅 1.8m程、両側にロープあり

※登山道の一部に2m程のシャーベット状(溶けた雪が土と混じりあったような状態)のところあり

(16) 王滝頂上避難施設・避難舎における保有設備・資器材・装備品の整備状況

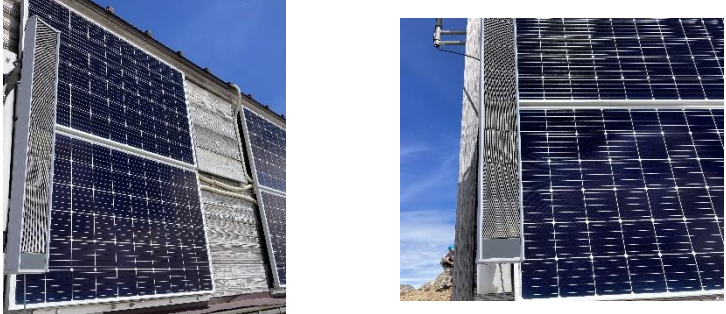
項目	確認結果	
整備状況	【無線機、ガス感知器】	【懐中電灯・衛生用品】
		
	【防毒マスク】	【ヘルメット】
		
	【自家発電機】	【自家発電機燃料】
		

※その他装備品（ラジオ、テレビ、携帯電話、拡声器、パトロール員ベスト）についても目視により確認済

(17) 王滝頂上避難施設・避難舎における防災行政無線による王滝村役場及び長野県立御嶽山 VC との通信状況

項目	確認結果
王滝村役場との通信状況	雑音がなく、極めて良好に通信できることを確認した。
長野県立御嶽山 VC との通信状況	雑音がなく、極めて良好に通信できることを確認した。

(18) 王滝頂上避難施設・避難舎における防災行政無線屋外子局の設置状況

項目	確認結果
整備状況	

※スピーカーは田ノ原の方向に向いている

(19) 王滝頂上避難施設・避難舎における王滝頂上退避舎のアラミド補強の状況

項目	確認結果
整備状況	施工写真をもってアラミド補強されていることを確認した。

8 参加機関(王滝村を除く)による確認項目別評価結果及びコメント

No	区域	評価対象	評価点	コメント
1	王滝頂上～まごころの塔	登山ルートでの注意喚起看板の設置状況(英訳含む)	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	
2		王滝頂上出口案内看板の設置状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	
3		携帯電話不感地帯での注意喚起看板の設置状況(王滝頂上側、まごころの塔側 計2種類)	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	登り看板が見にくい。何か目印があれば。(高山警察署)
4	まごころの塔～直登ルート終点	まごころの塔近くにあるシェルター1基(収容人数30名、鋼製)の設置状況	3点・・・13 機関 2点・・・ 1 機関 1点・・・ 0 機関	強度が判断できない(長野県警察本部) 頑強な造り(高山警察署)
5		二ノ池トラバース分岐地点における標識の設置状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	わかりやすい(高山警察署)
6		直登ルート中間地点における標識の設置状況(のぼり、くんだり 計2種類)	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	わかりやすい(高山警察署)
7		大岩の近くにあるシェルター1基(収容人数30名、鋼製)の設置状況	3点・・・13 機関 2点・・・ 1 機関 1点・・・ 0 機関	強度が判断できない(長野県警察本部) 頑強な造り(高山警察署)

No	区域	評価対象	評価点	コメント
8	まごころの塔～ 直登ルート終点	直登ルート終点における標識の設置状況	3点・・・13 機関 2点・・・ 1 機関 1点・・・ 0 機関	登りからも見えるようにするとなお良い(長野県危機管理防災課) わかりやすい(高山警察署)
9		直登ルート終点における防災無線の音声状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	風があるときに音声が明確に聞こえるか。テスト時はほぼ無風だった。(高山警察署)
10		登山道(ロープ含む)の整備状況	3点・・・13 機関 2点・・・ 1 機関 1点・・・ 0 機関	ルートの案内の他、立入規制(ルート外)の案内標識があった方が良い(木曾警察署) わかりやすい(高山警察署)
11	黒沢十字路入口付近	黒沢十字路入口付近における標識の設置状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	設置場所はもう少し黒沢十字路側が望ましい(飛騨県事務所) わかりやすい(高山警察署)
12	黒沢十字路～まごころの塔	二ノ池トラバースの黒沢十字路側にある沢における防災無線の音声状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	王滝側の音量をもう少し大きくされた方がよいのではないか(長野県危機管理防災課) 王滝側の音量が小さかった。木曾町側は OK でした。(長野地方气象台) 王滝村の音声がやや聞こえづらい。(飛騨県事務所) 王滝村の音声は聞こえにくい。木曾町の音声はよく聞こえる。(高山警察署)

No	区域	評価対象	評価点	コメント
13	黒沢十字路～まごころの塔	二ノ池トラバース中間地点における標識の設置状況(王滝頂上方向、黒沢十字路方向 計2種類)	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	わかりやすい(高山警察署)
14		二ノ池トラバースのまごころの塔側にある沢におけるの防災無線の音声状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	王滝側の音量をもう少し大きくされた方がよいのではないか(長野県危機管理防災課) 王滝側の音量が小さい(木曾町) 王滝側の音声が聞こえない(長野県警察本部) 王滝村側の音声がやや小さい。木曾町側の音声がはっきり聞こえるので問題ないと思う。(長野地方気象台) 王滝村の音声が聴こえづらいが、木曾町の音声が良く聴こえる。(岐阜県防災課) 王滝村の音声が聞こえない。(飛騨県事務所) 王滝側の音声が小さい。木曾町側の音声が良く聞きとれた。(高山土木事務所) 王滝村の音声が聞こえず。木曾町の音声が良好。(高山市) 王滝村の音声が聞こえない。木曾町の音声がよく聞こえる。(高山警察署)

No	区域	評価対象	評価点	コメント
15	黒沢十字路～まごころの塔	登山道(ロープ含む)の整備状況	3点・・・13 機関 2点・・・ 1 機関 1点・・・ 0 機関	ルートの案内の他、立入規制(ルート外)の案内標識があった方がよい(木曾警察署) わかりやすい。歩くに十分整備されている。(高山警察署)
16	王滝頂上避難施設・避難舎	保有設備・資器材・装備品(P4参照)の整備状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	
17		防災行政無線(移動系)による王滝村役場及び長野県立御嶽山ビジターセンターとの通信状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	良好(飛騨県事務所) 感度良好(高山警察署)
18		防災行政無線屋外子局の設置状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	
19		王滝頂上退避舎のアラミド補強の状況	3点・・・14 機関 2点・・・ 0 機関 1点・・・ 0 機関	